

サクラから新緑への松江城を仰ぎ

第2回

# ノヴィー音楽祭

“ノヴィーが開く20世紀への扉”

丁度クラシック音楽の転換期に生まれたノヴィーに  
ちなんで、楽曲の変遷をたどります



2nd anniversary

祝!ノヴィー  
再生2周年

日程：2018年4月13日(金)～17日(火)

会場：興雲閣 2F 大広間 ほか

## Concert Line up

**4/13 (Fri.) 19:00** ～ 北堀美術館 芸術文化ホール

デュオ・アフエッティ(フルート 杉本 さえみ / ヴァイオリン 中山 ゆき子)  
杉本 孝一(ピアノ)

県西部で活動する県文化奨励賞受賞のデュオが、近代の作曲家マルティヌーとフランセを中心に、チェコとフランスの融合を試みたファンタジーコンサート。

**4/14 (Sat.) 15:00** ～ 興雲閣 2F 大広間

渡辺 治子(ピアノ)

チェコの名ピアニスト ヤン・パネンカに学び、その音を受け継ぐ松江出身の貴重なピアニスト。得意の曲で「ノヴィー」の真価を聴かせます。

[曲目] ドヴォルザーク / コモレスク、スメタナ / ボルカ ほか

**4/15 (Sun.) 15:00** ～ 興雲閣 2F 大広間

松江プラバ少年少女合唱隊

日本人の心の歌 ～ 童謡 唱歌 大正ロマン 美空ひばり～

[曲目] みかんの花咲く丘 / 悲しき口笛 / サトーハチロー作品 / 川田正子の代表作品など

**4/16 (Mon.) 19:00** ～ 興雲閣 2F 大広間

ピアノデュオ 白川 浩・千春

連弾で聴く「モルダウ」の流れ、ポヘミアの調べ。

出雲のベテランデュオが奏でる「ノヴィー」の深い味わい。

**4/17 (Tue.) 19:00** ～ ごうぎんカラコロ美術館

高梨 瑞紀(ヴィオラ：松江出身、東京藝大大学院修士課程)

中平 めいこ(ヴァイオリン：東京藝大卒、長岡京アンサンブル所属)

中西 圭祐(チェロ：東京藝大大学院修士課程)

響き豊かな会場は弦楽器にぴったり。東京藝大で学んだ気鋭の弦楽トリオの快演が楽しめます。

[曲目] ベートーヴェン / 弦楽三重奏曲第1番 変ホ長調 他

※開場は、いずれも開演30分前

※北堀美術館以外は駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

2016年4月16日に市民の力で再生された100年以上前のチェコのピアノ「ノヴィー」。その2歳の誕生日を祝う地元ゆかりの演奏家による音楽祭です。本格的な、でも馴染み深いプログラムが揃いました。是非お楽しみください。

入場料：全自由席

**1,500yen**

※5日の通し券

7,500円⇒6,000円

(限定20枚：事務局でのみ販売)

## 【プレイガイド】

- 島根県民会館チケットコーナー  
TEL.0852-22-5556
- プラバチケットコーナー  
(松江市総合文化センター内)  
TEL.0852-27-6400
- 井上楽器店  
TEL.0852-21-2918
- タカキ楽器店  
TEL.0852-21-4509

主催：NPO 法人松江サードプレイス研究会  
ノヴィー・プロジェクト

共催：松江市

後援：松江市教育委員会 / 松江市文化協会  
チェコセンター東京



## 【問合せ先】

松江サードプレイス研究会

TEL.080-1050-0832(山下)